

高等学校 令和8年度（1学年用）教科

国語 科目 言語文化

教科：国語

科目：言語文化

単位数：単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ F 組

使用教科書：（第一学習社「精選言語文化」（言文183））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】実社会に関わりながらそれを向上させるために必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的思考力および他者との関わりの中での表現力、想像力やコミュニケーション力を深める。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値を深く認識し、自己を継続的に向上させながら言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数
			書	読					
第一 学期	A 古文編1 言語活動 古典から受け継がれる話の由来を調べる 児のそら寝 絵仏師良秀 古文の学習 言語活動 【知識及び技能】文法と語彙 【思考力、判断力、表現力等】古典の表現を理解する 【主体的に学習に取り組む態度】積極性	課題に応じて調査する方法を学ぶ。古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。古典の文章に慣れるとともに、古文における人物造形のおもしろさを読み取る。古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。わが国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を知る。随筆を書く活動を通じて、表現力や想像力を高める。わが国の伝統芸術について書かれた文章を読んで、内容を効果的に伝えるための筆者の工夫を理解する。わが国の伝統芸術に関する文章を読んで、扱われている題材や内容、表現の技法などについて興味を広げる。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基的に確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	B 現代文編1 砂に埋もれたル・コルビュジエ 羅生門 【知識及び技能】語彙と修辞 【思考力、判断力、表現力等】効果的な表現を理解する 【主体的に学習に取り組む態度】興味関心	父との過去の会話を重層的に描いた構成を把握し、一冊の本にまつわる三人の人間の思いを読み取る。下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基的に確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	定期考査1					○	○		1
	C 古文編2・漢文編1 伊勢物語 芥川／東下り／筒井筒 枕草子 春は、あけぼの／中納言参りたまひて 漢文入門 戦国策 【知識及び技能】文法と語彙 【思考力、判断力、表現力等】古典の表現を理解する 【主体的に学習に取り組む態度】他者理解	話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。複数の文章を読み比べ、理解したことをまとめる。漢文訓読の基本を理解する。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基的に確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	8
D 現代文編2 I was born 自分の感受性くらい 一つのメルヘン 饗のうへ 【知識及び技能】修辞と語彙 【思考力、判断力、表現力等】鑑賞する力 【主体的に学習に取り組む態度】継続性	散文詩に親しみ、「I was born」という言葉がどのようなイメージで捉えられているかを読み取る。現代詩の鑑賞のしかたを理解し、作品にこめられた作者の批判精神を読み取る。詩独特の表現技法や構成などを理解し、作品に託されたメッセージを読み取る。文語で書かれた詩のリズムや表記の特徴を理解し、作品にこめられた作者の心情を捉える。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基的に確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	16	
定期考査2					○	○		1	

